

危機管理士1級勉強会

2019.2.22 (金) 16:30~17:30

ちよだプラットフォームスクウェアにて

1) 発表1 菅谷 豊 さん (SOMPO リスクマネジメント株式会社)

テーマ「北陸代替輸送訓練について」

国交省 北陸地方整備局が主催

取り組みには4つの柱があり、このうち2つを担当した。以下※

①代替輸送モデルケースの提示

②訓練実施 (H25~) ※

③手引書 ※

④情報発信 (サイト)

「被害の少ない日本海側を使ってルートを確認しよう」という目的の元、実施した。

さいたまと名古屋の2箇所での訓練を実施した。

今回の訓練後のアンケートから課題と改善案の一例を検討した。

・ google マップやスプレッドシートなど、SNS を使ったコミュニケーションのあり方について提案したが、実務レベルで使用するためには、検討が必要。

・ 資料をわかりやすくする、訓練の目的を明確にする



2) 発表2 小牧 学 さん (伊那市)

消防団の分団長を担当している。

信濃毎日新聞記事「自然との向き合い方を問う」平成の時代を振り返るテーマ

「危機管理はライフワークだ」と気付く

東日本大震災の前後で危機管理を担当していた

「無事に生きる」ことが一番大切である=自分の命は自分で守る

世界の環境問題を考える「地球温暖化」の現状と対策について

対策を取らないと 2050 年から大きな差が開き、

2100 年には全く違う結果となって現れることとなる。

「2100 年未来の天気予報」全国で 40 度を超える。

真夏日は東京で年間 104 日となる。

気候変動のリスクと危機管理。その先へ。SDGS

「伊那市環境基本計画」の策定へ

「COOL CHOICE」環境省の取り組み

地球全体で災害を減らしていくことを考え、日々賢い選択を行っていく。

